三笠ビル商店街

所　在　地：神奈川県横須賀市大滝町2丁目23番地
規　　模：幅員／9m、全長／約180m　約70店舗
施　　主：三笠ビル商店街協同組合
照明更新工事：㈱美濃屋山村電気
照明更新完成：平成23年3月

S111

京急横須賀中央駅から徒歩3分、記念艦「三笠」に由来する三笠ビル内にある商店街。
商店街活性化事業の一環としてアーケード照明にLEDが採用され、環境負荷の低減に貢献しています。

「きて、みて、楽しんで」利用できるアーケード内に約70店舗が揃う商店街

神奈川県横須賀市の中心に位置し、近くの三笠公園にある記念艦「三笠」にちなんだ三笠商店街は、昭和34年11月に横須賀市市制50周年の一環として不燃化共同ビル「三笠ビル商店街」となりました。

同商店街は、京急横須賀中央駅へ向かう中央通りに沿った長さ約180mの三笠ビルの1階を中心に約70店舗がアーケードを形成。雨に濡れないバリアフリーの商店街として市民に親しまれています。このほど、「地球環境に配慮したエコで安全・安心なまちづくり」による商店街活性化事業として、老朽化したアーケードの改修及びLED照明の設置が実施されました。

LEDダウンライト6000シリーズ高演色タイプに更新し、既設と同等以下の消費電力で2倍の明るさアップを実現

既存の照明は、商店街通路中央（天井高さ約3.5m）に55Wコンパクト形蛍光ランプ5灯用埋込器具が配置され、通路左右には21W電球形蛍光ランプダウンライトが設けられていましたが、長年の使用で劣化し、平均照度は325lxと暗い商空間となっていました。

このため、地域住民からの強い要望でもある「街区を明るく歩きやすい環境に」するよう、全てを優れた省エネ性と長寿命（40,000時間）のLED照明にリニューアルされました。通路中央はLEDダウンライト6000シリーズの温白色（消費電力65W、色温度4500K、器具光束3,640lm）に更新し、通路左右はLEDダウンライト6000シリーズ昼白色（消費電力65W、色温度5000K、器具光束4,000lm）に置換え。通路両側入口にはLEDベースライト埋込スクエア器具高出力タイプを採用し、広がりのある明るい出迎えの空間を演出しています。

これにより、消費電力は既設と同等以下でありながら、明るさは2倍以上（平均照度653lx）を確保して快適なショッピング通路に再生。また、演色性もRa85以上が得られており、店前に展示された商品を美しい色合いで演出するとともに、地域住民の来街頻度・買物頻度や商店街に対する好感度・親近感が増加し、商店街構成店舗の収益性向上に大きく貢献しています。

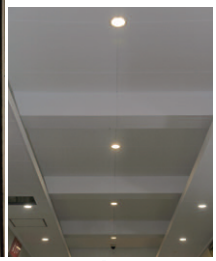
豊川稲荷神社入口周辺の専門店・ファッション店が並ぶ商店街通路の照明を、通路左右にはLEDダウンライト6000シリーズ昼白色を採用　通路中央にはLEDダウンライト6000シリーズ温白色

FMブルーサテライトスタジオ周辺の商店街通路のLEDダウンライト

ファッション店が並ぶ入口周辺のLEDベースライト

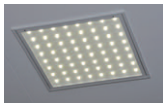
専門店・日用品店が並ぶ商店街入口のLED照明

美容院・専門店が並ぶ商店街通路のLEDダウンライト



LED照明が設置されている天井面

LEDダウンライト6000シリーズ



LEDベースライトスクエアタイプ

主な照明器具一覧

設置場所	器　具　名	形　名	台数	備　考
商店街通路	LEDダウンライト	LEDD-60002W-LD9	113	LED　消費電力:65W
		LEDD-60002L-LD9	60	LED　消費電力:65W
	LEDベースライト埋込スクエア器具	LEDR-45401NW-LD9	12	LED　消費電力:51W